

令和5年度第1回倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会
議事概要

開催日	令和5年4月下旬	時間	10:00～11:30
-----	----------	----	-------------

1 次第

1 開 会
2 出席者紹介
3 説 明
4 役員の選出
5 協 議
(1) 採択手続等について
ア 採択の方針及び観点
イ 採択事務日程及び関係組織
(2) 選定委員等の構成及び委嘱について
(3) 諮問について
(4) 教科書展示会等について
ア 教科書センター法定展示会
イ 分散展示会
ウ 一般展示会
(5) 協議会の経費について
ア 令和5年度地区協議会予算書
イ 負担金納入依頼
(6) その他
ア 倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会文書に開示に関する要綱につ いて
6 閉 会

2 協議

発言者	発言要旨
【事務局】	<役員選出について> 規約4条に則り、会員の中で互選していただきたい。これは会員の中で互選することになっている。
【委 員】	事務局案はないか。
【事務局】	事務局案として、会長に倉敷市の仁科教育長、副会長に総社市の久山教育長、

	<p>浅口市の中野教育長、監事に早島町の白神教育長、里庄町の杉本教育長にお願いしたい。 ⇒承認</p>
	<p><採択の方針及び観点について></p>
【事務局】	<p>これまでの採択と同様に、岡山県の案に沿って次のように考えている。（採択の方針と観点を読み上げる）</p>
【議長】	<p>これでよろしいか。意見があったらお願いします。 ⇒異議なし、承認</p>
	<p><採択事務日程及び関係組織></p>
【事務局】	<p>（日程と採択事務及び組織について説明）</p>
【議長】	<p>提案がありました件についてよろしいか。 ⇒承認</p>
【事務局】	<p>日程については採択の公正確保のため非公開となっている。取扱いには注意してほしい。また、再協議が必要な場合の日時を7月下旬に設定している。</p>
	<p><選定委員等の構成及び委嘱について></p>
【事務局】	<p>選定委員会は保護者代表、学識経験者を含め20名の委員での構成を考えている。また、研究委員は50名を考えている。委員には誓約書の提出を求める。</p>
【議長】	<p>この構成でよろしいか。 ⇒承認</p> <p>選定委員と研究委員についても公正・公平な採択の観点から秘密事項になっている。委員の方々にもその旨周知をお願いします。</p>
	<p><諮問について></p>
【事務局】	<p>本協議会から選定委員会への諮問の際の案を提案する。（読み上げる）</p>
【議長】	<p>これでよろしいか。 ⇒承認</p>
	<p><教科書展示会等について></p>
【事務局】	<p>（教科書センター法定展示会、分散展示会、一般展示会の案について説明）</p>
【議長】	<p>展示会の周知方法などについては各市町で検討の上、開かれた採択という観点から広報に努めていただきたい。</p>
	<p><協議会の経費について></p>
【事務局】	<p>本年度の採択は別表1が該当する。各市町負担金の確認をお願いします。</p>
【議長】	<p>よろしいか。 ⇒承認</p>
	<p><文書開示に関する要綱について></p>
【事務局】	<p>（要綱を読み上げる）</p>
【議長】	<p>開示請求に対する対応について、これでよろしいか。 ⇒承認</p>

令和5年度第2回倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会
議事概要

開催日	令和5年7月中旬	時間	10:00～11:30
-----	----------	----	-------------

1 次第

<p>1 開 会</p> <p>2 本日の日程及びこれまでの経過報告について</p> <p>3 展示会における意見等について</p> <p>4 選定委員会答申及び質疑、協議等</p> <p style="padding-left: 20px;">①答申</p> <p style="padding-left: 20px;">②説明</p> <p style="padding-left: 20px;">③質疑</p> <p style="padding-left: 20px;">④協議</p> <p>5 選定理由書及び倉敷地区市町教育委員会への報告について</p> <p>6 各市町教育委員会における採択について</p> <p style="padding-left: 20px;">(1)「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第23条六項</p> <p style="padding-left: 20px;">(2)「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条4・5項</p> <p>7 その他</p> <p style="padding-left: 20px;">文書開示について</p> <p>8 閉会</p>

2 協議

発言者	発言要旨
<p>【委員】</p> <p>【選定委員】</p>	<p>英語が開隆堂出版から三省堂へ変更している理由は何か。</p> <p>三省堂は、「HOP」でUnitの学習を見通し、「STEP」で語句や表現を学習し、「JUMP」で今までに学習した表現や語句にもう一度立ち返り、それらを使って自分のことを表現することで学習の定着を確実に図ることができるようにへんよく工夫されていた。自分自身の学習進度が分かるように示されており、学習者としての視点に立った時に、単元を通して身に付けるべき力や何を学習しているかも分かりやすい。「Fun Box」で音声に十分慣れ親しんだ後、読んだり書いたりしながら少しずつ丁寧に文字を学習することができるようになっていく。教科書全体の構成として、まずは自分自身、そして、地域、将来へと少しずつ視点が広がるような話題や言語活動において子どもたちの発達段階に応じた課題が示されている。</p>

【委員】	<p>図画工作が開隆堂出版から日本文教出版へ変更している理由は何か。</p>
【選定委員】	<p>日本文教出版は、学習のめあてが3観点5項目に細分化され、育てたい力を明確に示している。3観点は育てたい資質・能力として言われている「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「学びに向かう力、人間性等」で整理されている。5項目は、「知識・技能」が①「知識のめあて」と②「技能のめあて」に、「思考力・判断力・表現力」が、③「発想や構想のめあて」と④「鑑賞のめあて」に分けて示され、あと1点が⑤「学びに向かう力、人間性」で評価規準にそのまま結び付いている。教える側と学ぶ側が共通理解しながら身に付けたい力をおさえることができる。特に児童に意識させたいめあてのポイントに、表現ヒントや鑑賞ヒントが示されている。また、材料や用具の安全な使い方が説明場面に応じて示されている「材料と用具の引き出し」のページが巻末に設けられている。途中のページにも安全指導について適宜記載されており、安全面に十分配慮されている。</p>
【委員】	<p>今の5年生は英語の教科書について、開隆堂出版の教科書を使っている。来年度、教科書が変わると、児童や教師が困ることがないか。英語は専科教員が授業をする場合もあれば、担任がしている場合もある。それをふまえて選んでいるか。</p>
【選定委員】	<p>現状をふまえて子どもたちにとってプラスになるものを選定している。どの教科でも教材研究は必要である。</p>
	<p>全種目について協議をし、参加委員全員一致で次の教科用図書を選定し、選定意見を決議した。</p>
	<p>(国語) 光村図書、(書写) 東京書籍、(社会) 日本文教出版、 (地図) 帝国書院、(算数) 東京書籍、(理科) 東京書籍、(生活) 教育出版、 (音楽) 教育芸術社、(図工) 日本文教出版、(家庭) 開隆堂出版、 (保健) 東京書籍、(英語) 三省堂、(道徳) 東京書籍</p>
【事務局】	<p>(文書開示について) 教科書採択に係る文書公開は各市町で積極的に行うことになっている。規約に沿った開示をお願いします。</p>